



日本聖公会
大阪教区総務局
〒545-0053
大阪市阿倍野区
松崎町2-1-8
TEL 06-6621-2179
FAX 06-6621-3097
発行責任者
総務局長 司祭 内田 望

〈HP〉 <http://www.nskk.org/osaka/index.htm> 〈e-mail〉 office.osaka@nsk.org

第467号 2019年6月23日発行

まもなく夏本番を迎えます。全国各地で夏祭りの季節がやってきます。夏祭りといえば、私は京都の「祇園祭」をすぐに思い出します。幼少時代から学生時代にかけてよく行っていました。ジメジメした暑さと雑踏をかき分けて、歩き回ります。若い頃から、魅惑され続けてきました。



司祭 テモテ 内田 望

祭りとお囃子

はやし

です。そして、普段、孤独に生きている人間が祭りの時だけは、何か熱い世界に人間が心を開いて熱っぽく、普段の生活を離れ、集団の喜びの中に合体し、ひとつになって、我を忘れるひとときを過ごします。これが祭りのなんともいえぬ魅力なんだと思っています。その祭りを引き立たせ、

お囃子、なんだと思います。そういえば、私たちの聖餐式のことを「聖なる感謝・賛美の『祭り』」と言います。この祭りは最も古い記述には、「わたしたちが神を賛美する賛美の杯は、キリストの血にあずかることではないか。わたしたちが裂くパンは、キリストの体にあずかることではないか。

を静かに思い起こし、感謝の心を持って参列者が一体となります。

この祭りにも、お囃子が欠かせません。それは、皆がひとつになって心から賛美を献げる「聖歌」でありましょう。この聖歌は参列者の心を神に開き、同じ道を歩む者たちを結ぶ絆であり、天上の祝宴へと導くものであります。

一同が心をひとつにして歌い、神の愛にお応えできれば素晴らしい祭りになり、私たちの心を奮い立たせます。

聖アウグスティヌスは語っています。

『歌うのは神を愛している証拠だ』。

また、次のようにも言っています。

『歌うことは倍祈ることだ』と。

(うちだ のぞむ・西宮聖ペテロ教会牧師、堺聖テモテ教会管理牧師)

『コンコンチキチン、コンチキチン』。

暑さや雑踏を忘れさせる心地よい音が、私の気持ちを浮き立たせます。

祭りというのは、たくさん人間が集まらなければ祭りではありません。だから祭りに参加する人間はひとりでも多いほうが良いの

祭りの興奮を盛り上げ、人々の心を開かせていく、それがいわば祭りの『お囃子』というものでしょう。だから『お囃子』というのは、決して主役ではありません。

しかし、それがなければ祭りの本当の味が出ることはありません。それほど大事な役割を担っているのが

この祭りの度に、私たちは普段の生活を離れ、神の大きな愛に包まれます。そしてキリストの救いのみ業

大阪教区墓地の建設に向けて

大阪教区墓地は、今年3月に開催された第22(臨時)教区会で、大東市龍間(臨ま)にある大阪霊園内に設置することが承認され、実現に向けて一歩を踏み出しました。その後、4月に墓地(11・5聖地、2.9×3.1)購入の契約を取り交わし、引き続き墓地設置委員会で墓石デザイン等の協議を重ねてきました。6月に建設

の契約を行い、9月末の完成をめざして工事に入ります。10月14日(月・休)の聖別式を経て、11月2日(土)に第1回の合同埋葬式を実施する予定です。

大阪霊園は大阪市中心部から車で約30分、大阪平野を見下ろす眺望の良い場所にあります。JR学研都市線の野崎駅、あるいは近鉄奈良線・け

大阪教区墓地 第1回合同埋葬式のご案内

日時：2019年11月2日(土)
諸魂日 午後2時より

場所：大阪霊園
(大東市龍間331 電話0120-69-1117)

※埋葬のためには前もって教区に申請し、許可を得る必要があります。(8月末まで)
詳細は各教会の牧師(管理牧師)もしくは大阪教区墓地管理委員会にお尋ねください。



起工式に臨む

大学副学長、経営学部長、そして大阪教区を代表して常置委員長である内田司祭が鍬入れを行いました。およそ40名ほどの参加でした。



教会として信徒としても邁進して参ります。
(おかだ やすとも・大阪聖アンデレ教会信徒)

桃山学院大学阿倍野キャンパス 大阪聖アンデレ教会 起工式報告

ペテロ 岡田 安朝

2019年4月23日(火)
午前10時、春の穏やかな気候の中、大阪市阿倍野区昭和町

で桃山学院大学経営学部新校舎及び大阪聖アンデレ教会礼拝堂・会館の起工式が行われました。

設置されたテント内では完成時の模型が展示され、イメージDVDの映像も流されたいへん興味深く拝見しました。既存の建物群とも調和しており、教会としての趣もあ

って近隣の方々にもリニューアルされた教会としての深い印象を与えると感じました。1階の礼拝堂西壁には丸いバラ窓の設置も検討されており、ますます教会らしい佇まいになるでしょう。これからの1年以上に及ぶ工事の安全と完成後に期待します。日本とは言わず世界中の何処に出ても恥ずかしくない教会、つくりに

いはんな線の生駒駅からは無料送迎バスの便があります。墓地を使用できるのは、教区所属の聖職および信徒、ある

いは常置委員会が承認した方に限られ、遺骨の埋葬はすべて合葬形式となります。必要な手続きなど詳細については、

各教会の牧師または総務局長(内田望司祭)にお尋ねください。
(教区墓地設置委員会)

歌による夕の礼拝

テレサ 高島 美智

5月18日(土) 午後より川口基督教会を会場に礼拝・音楽委員会主催の「歌による夕の礼拝」の学びと、その後礼拝の時を持ちました。参加者は60人と多くの参加がありました。



夕の礼拝の学びの時

第1部として、最初に3人の講師からお話がありました。内田司祭からは聖務時禱の歴史の流れについてお聞きし、聖公会では朝夕の礼拝を信徒の参加を前提とする教会の公禱とすること、それは祈禱書に記載されていることなどを学びました。次にヒューム

ユーワン聖職候補生より、ウエストミンスター教会等の聖歌隊が歌うマリヤの賛歌やシメオンの賛歌などを聞かせてもらい、その美しい歌声に天使の歌声のようだととうとうとしました。最後に辻彩乃さんからなぜ歌って礼拝を守るのか、声を合わせて歌うことにより人の心は一つに結ばれ、神への賛美としてささげている歌が、実は豊かな恵みとなって私たちに与えられていることをお聞きしました。そして、詠唱(チャント)の分類として、単旋律で歌うプレイソング、4声体の和音で歌うアングリカンチャントなど

色々あることを学びました。

第2部では内海由美子さんから、学びの後の夕の礼拝の中で歌う「最初の唱和」「詩編第138編」「シメオンの賛歌」「使徒信経」「主の祈り」「応唱」「特禱や祈りの最後のアーメン」を実際に歌いました。上手に歌えているとお褒めの言葉を頂き、休憩の後15時30分よりいよいよ学びを發揮する夕の礼拝をもちました。

ウイルソン ウォーレン司祭の先導する唱和に続き私たちも歌い、2時間足らずの短時間での学び・練習にしては礼拝を乱すことなく(礼拝を上手くと表現して良いのかどうかわかりませんが)上手く歌えました。柳時京司祭のお説教ではチャプレンとして立教大学の聖歌隊を引き連れ、英国で聖歌隊の奉仕を行ったり、礼拝でキングスカレッジ聖歌隊の歌声を聴いて感動したこと等をお聞きし、声を合わせて歌うことは口で祈ることの2倍の力を持っていると強く話されました。

お話を聞きながら、ふと聖愛教会でも昔に唱詠晩禱をしていたことを思い出しました。

聖愛教会の信徒の方に確かめてみると、亡くなられた福田司祭が何年も唱詠晩禱を行っていたことが分かりました。

私はほとんど出たことがありませんでしたが、時にパートに分かれてハモったり美しい礼拝だったそうです。柳司祭は月に1度でも2カ月に1度でもいいし、今日学んだ「マリヤの賛歌」だけでも、「シメオンの賛歌」だけでも歌って晩禱してみないかと説教の中で勧められました。礼拝・音楽委員会の最後のあい

さつでも是非、唱詠晩禱を話されました。私は聖愛教会の歴史を振り返り、高齢化や多忙な日常を考えるとすぐには実現しないかもしれませんが、聖愛教会で唱詠晩禱の機会が与えられたら、他教会でも実現すればと思います。時間の制約があったため、ギリギリまで参加するか迷いましたが、参加してよかったです。とてもよい学びの時を持てたことを感謝いたします。

(たかしま みち・大阪聖愛教会信徒)

第1回 キリスト教講演会

テーマ

聖公会というキリスト教会と大学

日時 2019年7月27日(土)
午後2時~3時30分(開場1時30分)

会場 桃山学院教育大学 エレノア・ホール

講演者: 磯 晴久主教

【特別音楽プログラム】

小餅谷 哲男

(桃山学院教育大学准教授、テノール歌手)

内海 由美子

(桃山学院教育大学非常勤講師、メソソプラノ歌手)

主催: キリスト教センター

参加
無料

区会 教婦人

昇天日礼拝・総会

マーガレット 松原 泉子

5月の爽やかな風というには少々汗ばむ陽気となった5月30日(木)大阪城南キリスト教会にて、内田望司祭の司式により、157人(内教役者10人・男性3人)の出席者と共に昇天日礼拝を守ることができました。

説教は、大阪に来られて11カ月の柳時京司祭。この日の使徒言行録は1章1節から。これまでイエス様と一緒に歩んでいた弟子たちは、不安になって聞いた。「イスラエルのために国を建て直してくださるのは、今ですか」イエス様は「あなた方の上に聖霊が降ると、あなた方は力を受け

る。そして、エルサレムばかりでなく地の果てに至るまで私の証人となる。」と言われた。今弟子たちは、狭い地域だけを見ているが、イエス様の昇天後は世界中の多くの人々に福音を述べ伝えることになる。私たちも、自分の家族・自分の教会のことで必死になっているが、イエス様が昇天されたことで何が伝えなかったのかを考えてほしい。

また、「大阪的『おもしろいおぼはん』はこうしてつくられた」井上章一著を紹介された「おもしろいおぼはん」はメディアが誇張し、つくられたイメージ。皆さんは、聖書のみ言葉から大阪教区婦人像をつくりだしてください。と結びました。

代祷では、昨年度天に召された30人の姉妹の魂の平安をお祈りしました。

午後からは、第95回教区婦人会総会が開かれ、各部報告が全て承認され、議案審議の

結果、決算・予算が可決されました。

総会後はバザーの開催、茶菓をいただきながら、親睦のひとつ時をもちました。この日のために、ご奉仕くださった大阪城南キリスト教会の皆様

結果、当日の信施金173,835円は①AMDA(災害時緊急人道支援を行う医師団)②福島県の児童養護施設「子どもの健康を考える会」に送金されました。(まつばらもとこ・石橋聖トマス教会信徒)



親睦旅行

ルデヤ 申尾由紀子

全員で記念撮影

泊旅行。愛知県知多半島の日間賀島・西浦温泉・豊橋昇天教会を巡りました。新大阪より観光バス2台で行き、師崎港より海上タクシーで日間賀島に渡りました。ここは蛸が名物で、蛸尽くしの美味しい昼食をいただきました。

それから本島にもどり、「ごんきつね」で有名な新美南吉記念館を拝観し、少しの間幼い頃にもどり絵本の世界を楽しみました。そして西浦温泉に到着しました。ここでは大西主教ご夫妻が玄

関でお迎えくださりました。温泉、豪華な夕食、川口基督教会の方々のコーラスもあり楽しい宴になりました。

次の日は、豊橋昇天教会で礼拝及び表敬訪問です。この教会は創立121周年をむかえ、中部教区で最も歴史ある教会です。マルコ箭野眞理司祭のお話を伺い、中部・横浜・大阪教区の信徒が心をひとつにして聖餐式をまもる事ができ、感謝です。又、3月から作成してくださった手作りのステンドグラス足元ランプを全員にプレゼントしていただきました。心のこもった贈り物は私たちの宝物になると思います。礼拝での席上献金87,777円は豊橋昇天教会のお働きのために献げいたしました。参加者78人、教区・教会を越えて絆の深まる2日間になった事と思います。最後にこの素晴らしい旅行を企画し実行してくださいました、尼崎聖ステパノ教会の婦人会の皆さま、参加下さった教役者の方々に感謝し、お礼をもうしあげます。

(なかお ゆきこ・高槻聖マリア教会信徒)

5月15日(水)と16日(木)とても穏やかな天気の中、教区婦人会親睦旅行に行ってきました。

今回の旅は、久しぶりの一

約30年近く前の、とある場所のエレベーター内での出来事です。そこに乗り合わせたカップルの会話が聞こえてきました。聞くつもりはなかったのですが、狭いエレベーターの中で聞くので聞こえてしまうのは仕方ありません。その時の光景を適度にイメージしながら読んでください。女性：「今の変なオジサンみたいな人だれ?」(注：『変なオジサン』とは、コメディアン志村けんさんが演じる伝統的ギャグ・キャラクター)。「エレベーターに入った時に、入れ違いで出て行った男性のことを話していることが分かりました。男性：「あいつは俺の高校の時の友達や」。女性：「ふん。今、何の仕事してる人?」男性：「あいつは牧師や」。女性：「牧師? 何それ? キリスト教の?」。男性：「そうや。牧師やけど、ええヤツやであいつ」。女性：「牧師やて。何やそれ、やっぱ、変なオジサンやん」。男性：「ホンマやな」。男女：「大笑い〜!」。

「当時はまだ、うら若き神学生だったからでしょうか?」

聖職リレーエッセー ⑨



「そうです。
わたしが変なオジサンです!」

司祭 ヤコブ 松平 功

の会話にかなりの衝撃を受けました。特に男性の話した内容です。「牧師だから、ええヤツ」ではなく、「牧師やけど、ええヤツ」なのです。この言葉から読み取れるのは、「牧

師」何らかの負の側面を抱えている人、にもかかわらず良い人」という図式です。しかも、女性が「やっぱ、変なオジサンやん」と断言している内容は「牧師」変なオジサン(場合によっては、変なオバサン)という、無意識から来る個人的な感受が正当であったという見解なのです。また、その会話を締めくくるように男性が「ホンマやな」と相槌を打って女性の言葉を肯定しています。そして、最後の大笑いは二人の会話で作り出した侮蔑の共鳴に他なりません。狭いエレベーターの中で、日本社会での牧師という職業に対するストレートな認識を感じ取りながら、「変なオジサンが牧会する教会に来る人は少ないだろうな」と意気消沈したことは言うまでもありません。長い年月を経過しましたが、今でも忘れられない会話でした。あれから毎朝、洗面所の鏡に映る自分に「変なオジサンにならないように」と言い聞かせています。すでになつていいるのかも知れませんが…。

(まつだいら いさお・守口 聖オースティン教会牧師、桃山学院教育大学、プール学院短期大学チャプレン)

※次回はジョージ林正樹司祭にお願いたします。

被爆74年 長崎原爆記念礼拝
(聖餐式)

死の同心円から平和の同心円へ
すべての被爆者を覚えて主の平和の実現のために

2019年8月9日(金) 10:30~
日本聖公会長崎聖三一教会

司 式 主教 武藤謙一 (九州教区主教)
説 教 主教 磯 晴久 (大阪教区主教)
式典長 司祭 柴本孝夫 (長崎聖三一教会牧師)

その他の聖職も司式・補式等に加わる可能性があります。

主催 日本聖公会長崎聖三一教会・日本聖公会九州教区

広島平和礼拝2019

開催日：2019年8月5日(月)~6日(火)

【テーマ】

ともに学び、行動し、祈ろう。そして一歩前へ。

【聖句】

わたしから学んだこと、受けたこと、
わたしについて聞いたこと、見たことを実行しなさい。
そうすれば、平和の神はあなたがたと共におられます。
(フィリピの信徒への手紙4：9)

広島平和礼拝の目的

1. 原爆犠牲者を追悼し、世界平和のために祈る。
2. 次代を担う人たちに原爆の悲惨さ・戦争の愚かさを伝える。
3. 「主の平和」を学び、その実現のために活動する。

申込締切：2019年7月9日(火)



11教区の主教と司祭と信徒 及び韓国、台湾、フィリピン、英国、米国からの参加者など 総勢68人で開催された。

イサク 寒河江研司

オープンングは仙台基督教会でドイツから「安全なエネルギー供給に関する倫理委員会」委員を務められたミランダ・シュラーズさんを迎えて基調講演が一般公開された。「エネルギー政策の大転換したドイツから」と題しての講演では、チェルノブイリの事故を受けてなお、原発利用を延長するとしていたドイツが高度技術力で安全と思われていた日本での事故を受け、原発の閉鎖と2022年までに原子力エネルギーを廃止すると決定した。原発はどんな優れた技術を持ってしても安全を守れない事は明確になった。次世代に何万年も危険であり続ける放射性廃棄物を残し続けてはならない。原子力より安全なエネルギー源がある。これらの事が背景にあったと語

大阪教区と京都教区は2005年から毎年合同の教



大阪・京都特別協働教区 運営委員会より

京都教区主教 ステパノ 高地 敬

役者会を開催し、その他の活動もできる限り共にするようにしてきました。一昨年から「特別協働教区」として、協働をより一層進めていきます。そして、遠くない将来に教区の合併が実現するようにと願っております。

点を迎えています。各教区教会は、もともと宣教の難しいこの国でみ言葉を伝える努力を重ねてきました。けれども現在、信徒・教役者の減少には歯止めがかからず、単独の教区だけでは宣教が困難になってきています。主教会では、教区の態勢を立て直し、宣教を活性化すべく、検討を進めています。教区制の再編成を一気に進めることはとても困難でありますし、近隣の教区と

すべて協働するのも困難ですので、主教会は、必要な時に各教区の宣教を積極的に支える方策を立て、そのための法規改正の議案を来年5月の定期総会に提出いたします。遅くとも来年2月には議案の内容について公表されることとなります。大阪・京都の「特別協働」はこの動きに先んじるものとして、他の教区から注目されています。私たちの協働が神様のお導きのもとに「合併」へと進み、宣教が活性化されますように。また、他の教区もこの転換点を機に、あるべき態勢を整えることができますように。

られた。

その後会場を移し、東北へルプ事務局長で日本キリスト教団の川上直哉牧師の講演が持たれた。多くの子供にガンが見つかっている事実、原発事故との因果関係はないとされる事。現実を見る、忘れな

語られた。

また、台湾聖公会の頼榮信主教、大韓聖公会の金基錫司祭が、台湾、韓国でも日本の原発事故を受けて、脱原発を決定したり、それに向けての運動が再燃し、これからも残り続ける放射性廃棄物の保管、処理や再生可能エネルギーの移行への課題を語られた。そして、相澤牧人司祭が、命よ

りも経済成長を優先するのではなく命を尊ぶ事が優先される大切さを語り続けていく事が私達の生きる道であると発題された。

これらを受けてグループシンエアリングで意見を分かち合い、一同での会議で活発な意見交換がなされ、声明が採択された。

この大きな事故を受けても、

(次頁4段目につづく)

2018年度ウイリアムス神学館卒業式

ひとりのため

ステパノ 柳時京

2019年3月15日(金)、京都教区主教座聖堂で捧げられたウイリアムス神学館2018年度卒業礼拝に出席しました。京阪線に乗って京都に向かいましたが、普段より少し長く電車で揺れながらあれこれと思い巡らしました。当日の主人公とも言えるルカ宮田裕三さんとは、数年前ウイリアムス神学館の韓国研修旅行の際にお会いしました。まだ私は韓国聖公会の管区事務所にとめていた頃です。その後日韓キャンプや東京教区でも数回お会いした覚えがあります。

卒業式のご案内・ご招待を受けて、何となく行ってみたいといけなそう思いました。そして、電車の中で、自分の神学院卒業式の様子を思い出しました。私は最初の大学を中退して、1982年に新設された聖公会神学大学に入学して、途中1年間の徴兵を挟んで1987年に卒業しまし

た。神学院入学試験に受かって準備していた時、所属の教区の方からスタッフとして勤めて欲しいという勧めに応じて入学を見送って2年間教区事務所働きしました。2年後の1989年に予定通り神学院聖職コースに入りましたが、一年後今度は韓国聖公会の宣教100周年準備のため教区での在職経験者が必要とするという事で、休学して1年間をその事務局長として働いた後、再度神学院に戻りました。結果的に、私の同期生より卒業(1991年)も、聖職按手(執事1993年、司祭1995年)も、そして思いもよらず、いわゆる聖職年功も3年ほど遅れることになりました。宮田さんの修業の連絡を受けて、是非行ってみようと思ったのは、おそらく人より遅れて神学院を出たという共通性に引かれたからかも知れません。

卒業礼拝には、私の予想を超えて多くの方々に参加して

おられました。それは、一人のみ卒業なので参礼者はきつと少ないだろうという私の思い込みが砕かれた出来事でした。自分の不信仰を責めながら、ソドムのためのアブラハムの執り成しを思い出ししました。神様にとっては、たったひとり！が大事なのです。神の国の実現や証しもひとりから始まります。参礼された方々は、それを知っておられたのでした。

案内係の方より会衆席の前方にと言われて、席に着きましたが、後で宮田さんの奥さんのお隣だったことが分かりました。奥さんは、式中に時々涙をされていたようでした。これが気になって、式後の祝会に先立って秘かに宮田さんに尋ねました。「奥様の受諾はきちんと得たのでしょうか」と。宮田さんからは「当初、ウイリアムス神学館体験入学のご案内を持ってきたのは家内です。それが発端でした」という、また思いもよらないご返事でした。聖職の道は、言うまでもなく神様のお召しへ応えるご自分の信仰と決意、修業も大事ですが、家

(前頁よりつづく)
なお原発を再稼働させていく政策、命の尊厳を脅かす行為をこれ以上見過ごしつつける事はできないのではないだろうか。
うか。
(さがえ けんじ・大阪聖三一教会信徒)

族の理解や支え無しには、到底成し得ない道のりであるので、私はホッとしました。そして、帰りの電車では奥様の涙に含まれた様々な思いと深い意味を思い巡らせました。式中修業生がチャンセルに入るときに歌われた聖歌505番の旋律と「用いたまへ神よ、我が行いと心を、あなたのみ名によってとなりびとに尽くす
ため」という歌詞が今も耳もとに鳴り響いています。今度宮田さんの初派遣先の徳島聖テモテ教会にも訪ねる機会が出来ることを望みつつ、遠方からお祈りを持って応援したいと思います。宮田さん、一緒に歩みましょう。
(ゆしぎよん・川口基督教
会牧師)

連合男子会

祈りと証しの会

日時: 2019年6月24日(月) 19:00

場所: 大阪聖パウロ教会

証し人: 竹林 徑一 司祭

一日修養会

日時: 2019年9月14日(土) 13:30~16:30

場所: 川口基督教会

テーマ: 「新教会設立に向かっの共同体の働き」

… 私たち今のままでいいでしょうか …

講師: 卓 志雄 司祭

(東京教区・インマヌエル新生教会)



みんなで礼拝

娘、孫と一緒に三回目の参加でした。子どもたちは受付でそれぞれの色のバンダナをもらい、緊張ぎみにしているのはオープニングの最初のうちだけ、すぐに楽しくなり笑顔に変わりました。聖書のお話しは衣装を着けてみずがめに入れた水がぶどう酒に変わった場面を演じてくれました。私の孫たちは幼児ですから、きつと理解できなかつたでしょうね。でも、これから楽しいことがはじまることは良く分かつていたよう

です。さて、いろんな「パーティー」が始まりました。私は「カナのパーティー」の水瓶作りのお手伝いに入りました。とっても大きな水瓶をカラフルな色で作るのですが、みんなとても自由な発想で、時間をかけて熱心に描いていました。隣の部屋から歓声と拍手が聞こえてくるので覗いてみると、びっくりするような大きなケーキがどんと置いてありました。「お誕生パーティー」の部屋でした。中庭にはお菓子がいっぱい、「デザートパーティー」。ケーキに綿菓子にポップコーン。こんなに食べたら昼食はたべられないかも、

と言いつつ食堂へ入ると、唐揚げ、ウインナー、サンドウイッチ、小さいおにぎり等々、誰もがにっこりしてしまいうぱイキング会場でした。つきたてお餅の「和パーティー」もあり。「ダンスパーティー」のダンスは礼拝でお披露目。礼拝堂には「太鼓祭り」がスタンバイ。

午後からは聖堂で礼拝です。お腹一杯になって、小さい子どもたちはそろそろ眠くなるのかな、などと心配していたらとんでもない。5台の太鼓

のリズムに合わせての賛美と祈り、ダンス「パプリカ」と続き、大人も子どももみんなで大はしゃぎ。礼拝がこんなに楽しいものとは、私も初体験でした。

大阪・京都教区の子どもたちには笑顔いっぱいの日をありがとうございました。準備をされたスタッフの皆さんに感謝。

(いのうえ えみこ・高槻聖マリヤ教会信徒)

2019 キッズフェスティバル

京都・大阪教区協働行事の「教区キッズフェスティバル」は4月29日(月)に大阪教区川口基督教会で開催された。テーマは「パーティーしよう!」。み言葉はヨハネによる福音書第2章1-11節(カナでの婚礼)。参加人数は子ども(0歳児〜中学3年生)72人、

スタッフ19人(高校生7人、青年12人)、大人67人(実行委員含む)、教役者18人の計176人。参加教会は大阪18教会、京都11教会(平安女学院中高、平安女学院大学、ウイリアムス神学館含む)だった。(キッズフェスティバル実行委員)

礼拝がこんなに楽しいものは…

ハンナ 井上 恵美子

夏の J's キャンプ

マルトウリアのその先へ…

日程：2019年8月5日(月)～8日(木)

場所：京都復活教会 北小松信徒研修所

(琵琶湖、大津市北小松鷺川)

対象：中学生・高校生世代の方

小学生キャンプ2019

見つけよう一番星

日程：2019年8月8日(木)～10日(土)

場所：京都復活教会 北小松信徒研修所

(琵琶湖、大津市北小松鷺川)

対象：小学4年生～6年生



夏のキャンプに向けて

リーダー研修会

司祭 ヨハネ 古澤 秀利

5月5日(日) 18時から6日(月)のお昼まで、京都教区宣教局教育部と大阪教区宣教局生涯学習委員会共催のリーダー研修会が行われました。聖光教会(京都教区)を会場に、青年8人とスタッフ11人(教役者含む)の計19人が集いました。

初日は青年活動および青年窓口の報告と、夕食での交わ



自己紹介する青年

りの時間を持ちました。二日目は朝の祈りと朝食に続き、部門別(小学生キャンプ、J'sキャンプ、キッズフェスティバル、Gグループ)の活動報告を聞き、今年のテーマの確認と今夏に向けての話し合いが行われました。

一昨年からは、2012年の日本聖公会宣教協議会で提言された「教会の5要素」を全体のテーマとして用いています。2017年は「ヘケリユグマ」(「み言葉に聴き、伝えること」)、2018年は「ディ

アユニア」(「世界、社会の必要に答え仕えること」)でした。今年には「マルトゥリア」(「生活の中で福音を具体的に証しすること」)です。

世界の窓

◎キリスト教徒の迫害

キリスト教徒の迫害に対する政策を決定するため、イギリスの外務大臣は元C・M・S・のエグゼクティブ・リーダー、トルロー教区の教区主教フィリップ・マウンステイブン(Philip Mounstephen)に世界中のキリスト教徒の迫害に関する報告書作成を依頼しました。5月10日、その中間報告が発表されました。それによると、現在、世界中で宗教上の迫害を受けている人々の80パーセントがキリスト教徒です。その迫害は幾つかの形を取っています。一番目立つ迫害は暴力による迫害で、教会の爆破、

クリスチャンへの暴行や殺害が行われています。そのような行為はいつもテロ組織によって行われているわけではなく、国が後押しするような場合もあります。

また、あまり目立たない迫害も行われています。先住民のコミュニティーでは、キリスト教に改宗する人々は社会から追放され、公益事業と公共事業を使うことが禁じられています。更に、改宗者が女性の場合は彼女の子供を保護することができなくなるといわれています。

(ふるさわ ひでとし・大阪聖愛教会牧師、聖ガブリエル教会管理牧師)

◎ロイヤル・ウェディングの説教が宗教放送賞を受賞

2018年、ウインザー城の聖ジョージ・チャペルで行われたヘンリー王子とメーガンさんのロイヤル・ウェディングでの説教にイギリスの宗教放送賞(2019 Standford St Martin Trustees Award)が贈られました。結婚式の説教者はアメリカ聖公会のマイケル・カリー

(Michael Curry) 総裁主教で、審査員によれば、カリー主教の説教は「初めての視聴者にとって信仰と現代社会の関連性について理解を深めることになった」ということです。また、審査長、ジャン・マクファーレン主教(Jan MacFarlane)によると、カリー主教の説教は「社会的対話の中で信仰が果たす中心的な役割に注目を集めることに役立った」ということです。

世界中で約19億の人々が「愛が唯一の道(Love is the way)」と説くカリー主教の説教に耳を傾けました。特に、世界中で社会的および政治的分断が深刻化している時代に、愛は和解のための重要で強力な力だと語られました。

(Anglican Communion News Service, May 16th, 2019)

邦訳・ヒューム ユーワン

聖職候補生

(堺聖テモテ教会勤務、プール学院中学校・高等学校・短期大学チャプレン補、桃山学院教育大学チャプレン補)

教 区 の 動 き

常置委員会報告

4月11日(第7回定例)
 5月6日(第8回臨時)
 5月21日(第9回定例)

I. 主教報告 及び諸報告

*村岡明司祭(中部教区退職司祭、元川口基督教会牧師)が4月6日(土)に逝去され(91歳)、4月8日(月)に通夜式、9日(火)に葬送式が博愛社で行われた。

*OK委員会による諸報告、①ニュースレターは11月頃に発行、両教区全教会の写真を掲載する予定。②教区報の一本化は2021年からになる情勢。③両教区合同礼拝は10月26日(土)に開催予定で説教者に植松誠主教が佐々木道人司祭を招くことを検討中。
 *堺聖テモテ教会は6月9日(日)に創立130周年記念礼拝(恵我之荘聖マタイ教会が参

加)、西宮聖ペテロ教会は6月23日(日)に創立90周年の記念礼拝を行う。

*7月17日(水)18日(木)、磯主教主催の教役者黙想会を宝塚黙想の家で開催、カトリック大阪大司教区のヨゼフ・アベイヤ補佐司教が話をされる。

*各教会会計担当者による会計委員懇談会を7月23日(火)に予定。

*9月29日(日)の教区礼拝に関して、テーマは「さあ行くこう、主に結ばれて」とされた。式典長はウイルソン司祭、説教は磯主教が担われる。

II. 協議事項

*教区墓地設置の諸作業について確認。墓石に記す聖句は、磯主教により『我は復活なり、生命なり、我を信する者は死ぬとも生きん。』(ヨハネ11:25)とされた。10月14日(月・休)に墓地聖別式、11月2日(土)に合同埋葬式を行う。

*教区会開催における閉会時の後片付け、事後処理等について不備があったことを踏まえ、今後の対応策を確認。
 *台湾聖公会降臨堂との「協力宣教キャンプ」(西マレーシア聖公会主催)について確認。(以上)

教会・施設の動き

石橋聖トマス教会

○5月5日(日)に創立60周年記念礼拝を行い、これまでの歩みに感謝し、これからの歩みに希望の祈りを神様へおささげしました。懐かしい方々も出席してください、心温まる記念礼拝・祝会になりました。

川口基督教会

水曜聖餐式

6月5日(水)午後7時から「水曜聖餐式」を献げます。職場関連で主日礼拝に参加出来ない信徒のため、原則毎月第1水曜日に行う予定です。教区内の信徒の皆さんにもお知らせをお願いします。

*日時：2019年6月5日(水)午後7時、

*場所：川口基督教会(聖堂)

チャンネル)

*司式・説教：ステパノ柳時 京司祭

*テーマ：キリスト教と昭和、そして令和

(今後教区内の司祭様に順に頼む予定です。)

次回は7月3日です。

夜の聖堂開放

5月から7月末まで夜の聖堂開放を行います。時間は夜9時までです。最近西区に転居者が増えて夜の散歩者も増えてつあるので、対応しています。今後音楽鑑賞会、お庭でビールを！なども開催する予定です。

大阪聖ヨハネ教会

○創立131周年記念礼拝
 5月26日(日)主日聖餐式に当教会ゆかりのイザヤ浦地 洪一司祭・恭子ご夫妻をお招きし聖餐式の後、記念愛餐会で旧交を温めました。

守口聖オーガスティン教会

○5月5日(日)に創立67周年記念聖餐式が、磯晴久主教の司式と説教で執り行われました。

聖ルシヤ教会

○朗読サークル「グレイプ」が、去る5月16日(木)、当

教会を会場にスタートした。「声を出すことは、健康と脳の活性化に効果的です」と謳い、案内チラシのポステイングなど、近隣の方々に呼びかけ、初回は教会のメンバーを含め6人が参加した。プロの舞台俳優である信徒の一人が講師を務め、童話や小説、詩などを朗読する。原則として毎月第1・第3木曜日午後2時〜3時半まで、礼拝堂で行なわれる。聖書日課の朗読にも効果が期待される。

桃山学院教育大学

○去る4月15日(月)に学院創立135周年および開学1周年の記念礼拝を執り行いました。また、同じキャンパスを共有するプール学院短期大学では6月5日(水)に、学院創立140周年を記念して「感謝アセンブリー」と題した全学集会が行われました。

○第1回キリスト教講演会が、7月27日(土)午後2時から桃山学院教育大学エレノアホールにおいて開催されます。講演者は、本学学院長の磯晴久主教です。入場無料です。で、お誘いあわせの上ご参加ください。

祝受洗



○石橋聖トマス教会

リディア 木村 真未

クリス (4月21日)

木村龍之介

アグネス (4月21日)

木村 莉乃

バルナバ (4月21日)

木村 諒

オーガスチン

坪田 彪聖 (4月21日)

ミリアム

坪田 愛麗 (4月21日)

○東豊中聖ミカエル教会

イオフェイエル 福村 浩治 (4月28日)

○西宮聖ペテロ教会

ルカ 駒野 義男 (4月22日)

祝初陪餐



○大阪聖ヨハネ教会

ルデヤ 西谷 真紀 (4月19日)

○石橋聖トマス教会

リディア 木村 真未 (4月21日)

○東豊中聖ミカエル教会

イオフェイエル 福村 浩治 (4月28日)



若い頃、よくやりました。失敗の繰り返し。反省し、もう二度としないと言った。ですが、また繰り返ししてしまっています。失敗しては反省し、失敗しては反省し……。

いくら反省しても同じ轍を踏み、ひとり落ち込んでため息をつき、がっかりするこの繰り返しで、結局歩く道は何も変わらないのです。しかし、キリスト教の懺悔・悔い改めは、わたしの反省とは一味違うような気がします。ルカによる福音書19章に徴

税人ザアカイとイエスの出会いの出来事が記されています。ザアカイはイエスを一目見ようと木に登っていました。イエスはその場所に来ると、上を見上げて言われた。「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日はぜひあなたの家に泊まりたい。」ザアカイは急いで降りて来て、喜んでイエスを迎えた。……イエスは言われた。「今日、救いがこの家を訪れた。」

変えられたのです。歩く道が変わったのです。一人ぼっちの道ではなく、イエスと共なる道になったのです。わたしたちの聖餐式の中の懺悔・悔い改めは、一人ぼっちではなくて、イエスと一緒に、兄弟姉妹と共なる懺悔・悔い改めです。キリスト教の懺悔・悔い改めは、道の途中で誰かと出会い、今までの道が間違っていたことに気づき、同行者がいることに励まされながら、新しい道を歩み出すことなのです。

(主教 アンデレ)

お知らせ

「大阪教区報」と「京都教区報「つ乃ぶえ」の一本化について

京都教区「つ乃ぶえ」と「大阪教区報」一本化 京都・大阪両教区の間、つ乃ぶえの委員会ではすでに協働が進められていますが、京都教区つ乃ぶえ編集部と大阪教区広報委員会も協働を深めていく機会を戴きました。具体的には、2021年1月からの教区報一本化を目標に準備をすすめることとなりました。 それに伴い、2020年1月より大阪教区報は従来の隔月発行から毎月発行へと移行します。これは毎月発行である「つ乃ぶえ」との一本化に向けて、広報委員会が毎月発行に対応できるように準備を進めていくためでもあります。 2020年の「大阪教区報」に向けて 2020年1月からの

(広報委員会)

教区関係教役者
逝去者記念聖餐式

- ◇7月10日(水) 午前10時30分
於 主教座聖堂(川口基督教会)
- 勸 話 ウィリアム ヒューム ユーワン聖職候補生
司 祭 ウォルター・J・エドモンズ(1889.7.1 英)
伝道師 野村 志津(1997.7.1)
宣教師 エリザベス・メータ・ソフィー・ヒューボルト(1934.7.5 英)
伝道師 フィベ 山上 操(2014.7.9)
主 教 パウロ 久保淵 豊彦(2006.7.12)
主 教 アーサー・ウイリアム・プール(1885.7.14 英)
宣教師 オクタビア・ジュリアス(1942.7.15 英)
宣教師 エミリー・サンドル・フォックス(1942.7.20 英)
司 祭 ヨハネ 木川田 正毅(1990.7.20)
司 祭 堀江 議作(1928.7.21)
執 事 永田 保治郎(1941.7.21)
司 祭 イサク 木川田 満(2018.7.22)
伝道師 中村 貞子(1953.7.23)
宣教師 エセル・アグネス・カーライル(1957.7.23 英)
司 祭 西田 弥吉(1945.7.24)
宣教師 ジェーン・アン・スタベリー(1963.7.24 英)
司 祭 サムエル 堀江 光児(1990.7.25)
主 教 マルコ 小池 俊男(2011.7.28)
宣教師 ロレッタ・レオナルド・ショウ(1940.7.29 カナダ)

- ◇8月14日(水) 午前10時30分
於 主教座聖堂(川口基督教会)
- 説教者 司祭 バルナバ 小林 聡
主 教 エドワード・ビカステス(1897.8.5 英)
主 教 ヘンリー・セントジョージ・タッカー(1959.8.8 米)
宣教師 アグネス・S・ウイリアムス(1970.8.9 英)
司 祭 ヨハネ 桜井 猶次郎(1945.8.10)
主 教 ペテロ 藤本 寿作(1969.8.10)
宣教師 シルビア・ルイス・ケンドール・ブッシュ(1966.8.11 英)
司 祭 関 翔(1953.8.18)
宣教師 キャサリン・アリス・サルヴァイン・トリストラム(1948.8.24 英)
伝道師 ルツ 中村 光尾(1978.8.30)

*教役者逝去記念聖餐式は、原則毎月第2水曜日午前10時30分から、主教座聖堂(川口基督教会)で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

魂の平安を
祈ります

アンデレ (3月25日・76歳)
桑原 勝一 (4月12日・73歳)

○庄内キリスト教会
グレース 重政 恵 (5月12日)

○芦屋聖マルコ教会
福原 康次 (3月25日・76歳)

○大阪聖アンデレ教会
光安 百合子 (5月14日・103歳)

祝受按



○東豊中聖ミカエル教会
イオフェイエル 福村 浩治 (5月26日)

ルカ

(5月23日・90歳)
米村 佳郎

○大正聖アンデレ教会
光安 百合子 (5月14日・103歳)

○川口基督教会
エリサベツ 辻 恵美子 (4月24日・105歳)

武川 正義 (5月23日・90歳)

○守口聖オーガステイン教会
マリヤ 岩田 淳 (4月10日・94歳)

パウロ

(5月5日・87歳)
西原 康夫

イサク

(5月5日・87歳)

お詫びと訂正

教区報第466号に誤記がありました。お詫びして訂正いたします。

○12頁「教区関係教役者逝去者記念礼拝」6月の説教者名
(誤) 洗礼者ヨハネ 山本眞
(正) 施洗者ヨハネ 山本眞

編集後記

大阪教区報第465号から新体制で編集にあたっています。ペテランの方々が退かれた「穴」は大きいですが、何とか仕事を引き継ぎつつ大阪教区の色を出せるよう励んでいます。主の導きを求めながら！
(JF)

